

訴 状

令和〇年〇月〇日

〇〇地方裁判所民事第〇部 御中

原告訴訟代理人弁護士 ○ ○ ○ ○ 印

当事者の表示 別紙当事者目録記載のとおり

損害賠償請求事件

訴訟物の価額 ○〇円

貼用印紙額 ○〇円

第1 請求の趣旨

- 1 被告らは、原告に対し、連帯して、〇〇円及びこれに対する令和〇年〇月〇日から支払済みまで年〇分の割合による金員を支払え。
 - 2 訴訟費用は被告らの負担とする。
- との判決並びに仮執行の宣言を求める。

第2 請求の原因

- 1 別紙「事案の概要」及び別紙「損害額一覧表」記載のとおり。
- 2 事前交渉の経過に鑑み、本件で予想される争点につき、次のとおり補足する。
 - (1) 事故態様
．．．
 - (2) 後遺障害
．．．

- 3 よって、原告は、被告〇〇に対しては民法709条に基づき、被告〇〇に対しては自賠法3条に基づき、連帯して、損害賠償金〇〇円及びこれに対する不法行為の日である令和〇年〇月〇日から支払済みまで民法所定の年〇分の割合による遅延損害金の支払を求める。

第3 本訴に至る経緯の概要

- 1 本件事故後、原告は、被告らが自動車保険契約を締結していた〇〇保険株式会社（代理人弁護士：〇〇法律事務所，〇〇弁護士）を通じて、被告らと交渉を行ってきた。
- 2 被告側からは、令和〇年〇月〇日、・・・との提案がなされたが（甲〇）、到底受け入れられるものではなかったため、やむなく本訴を提起した。

なお、本訴についても、被告らには上記弁護士が受任予定と聞いている。

証拠方法 令和〇年〇月〇日付け証拠説明書記載のとおり

附属書類 （略）

以上